

令和5年度

長野市立中部公民館
運 営 審 議 会

令和5年10月20日(金)

長野市立中部公民館

令和 5 年度 中部公民館運営審議会 次第

令和5年10月20日

午前10:00～12:00

中部公民館 2 階ITルーム

次第

- 1 開会
- 2 令和 5 年度 運営審議会委員委嘱
- 3 公民館長挨拶
- 4 公民館職員紹介
- 5 運営審議委員紹介(自己紹介)
- 6 運営審議会会長の選任

7 議事

- (1)令和 4 年度事業報告
- (2)令和 5 年度運営基本計画
- (3)令和 5 年度事業計画について
- (4)その他

8 閉会

[中部公民館 職員]

館長 長田 文孝
 係長 古澤 暁美
 職員 玉木 ゆう子
 職員 柳本 容支子
 職員 北村 朝美

※市立公民館連絡協議会事務局

[中部公民館運営審議会委員]

順不同 ◎：会長

委員氏名	所属団体名	所属団体の役職
柄澤 洋一	第三地区住民自治協議会	会 長
横田 悦二郎	第四地区住民自治協議会	会 長
小林 忍	第五地区住民自治協議会	会 長
西 明子	緑町区福祉推進員	代 表
小沼 恵子	妻科区	副区長
小林 徳昭	緑町区	利用者
五十君 道洋	南千歳町区	利用者
森田 淳子	中部公民館成人学校	受講生
永井 克昌	鍋屋田小学校	校 長

令和4年度 中部公民館事業報告

1 成人学校

番号	講座名	講師名	曜日	時間帯			在籍数		
				午前	午後	夜	男	女	計
1	書道入門	新井 公子	月	○			4	6	10
2	楽しい中国語	耿 麗波	水	○			1	8	9
3	書道	瀧沢 清	木	○			6	5	11
4	和裁	石塚恵美子	木	○			0	12	12
5	和裁	石塚恵美子	金	○			0	7	7
6	書道	小出 一美	金			○	3	12	15
								在籍者合計	64



2 もみじ大学・企画講座

事業名	内容	講師名	開催数	延参加者数		
				男	女	計
もみじ大学	開講式		1	3	21	24
もみじ大学1	文学講座 「鎌倉殿の13人」の時代を生きた北条政子	堀井正子				
もみじ大学2	春のコンサート 箏とハープの演奏	清水範子 竹内遥香	1	2	18	20
もみじ大学3	歴史講座 「善光寺と善光寺信仰」	宮下健司	1	6	19	25
もみじ大学4	音楽講座 「歌と楽器でリフレッシュ」	河原富美子 佐藤いくみ	1	3	18	21
もみじ大学5	消費生活センター出前講座 特殊詐欺・悪徳商法から身を守る	消費生活センター相談員	1	2	13	15
もみじ大学6	環境講座 「森林の現状とこれから」	中島佐代子	1	5	7	12
もみじ大学7	フレイル予防講座 ポールウォーキング	脇坂れい子	1	1	5	6
もみじ大学8	大人の戸外学習 酒蔵見学	西之門	1	1	9	10
もみじ大学9	歴史講座 真田信之松代入部400年	降幡浩樹	1	11	21	32

もみじ大学10	心穏やかに生きる	増田秀晃	1	7	22	29
夏のコンサート	箏とハープの演奏 春のコンサートと同内容(追加開催)	清水範子 竹内遥香	1	2	18	20
親子講座	親子工作講座 マラカスづくり	(株) ピコトン	1	5	18	23
信毎見学	地元企業の見学 信濃毎日新聞社へ行こう	信濃毎日新聞	1	1	7	8
歌の散歩道	参加者全員で合唱曲を完成させる	上村まり子 服部秀子	2	7	56	63
干支人形作り講座	干支の兔の人形を制作	倉澤 幸江 新津 澄江	2	0	20	20
フラワーアレンジメント講座	お正月用のフラワーアレンジメント制作	橋本博重	1	0	17	17
肉まんづくり	肉まんを生地から作る	耿麗波	1	1	9	10
やしょうま作り	郷土菓子・やしょうまを作る	井上 優	1	0	9	9
相続講座	私と家族の「そうぞく」講座	坂口基徳	2	9	18	27
合計			22	66	325	391



3 成人式

※令和4年度から城山地区が抜け、9地区開催になった。

事業名	事業内容	開催数	延参加者数		
			男	女	計
7公民館9地区合同成人式	R5.1.8芸術館で開催	1	19	40	59



4 館報発行

公民館活動の紹介・地域の活動等の記事を掲載。

館報「中部」150号	令和4年10月20日発行
館報「中部」151号	令和5年3月15日発行

5 作品展

令和4年度作品展	令和5年2月18日(土)、2月19日(日)
----------	-----------------------



6 公民館利用状況の推移

		H29	H30	R元	R 2	R 3	R 4
本館	利用者数	15,133	14,648	16,423	8,402	8,322	10,719
	利用率	19.20%	19.00%	20.10%	13.20%	13.80%	17.20%
後 町 ホール	利用者数	－	13,584	9,644	5,541	6,018	6,150
	利用率	－	76.40%	69.60%	57.60%	63.00%	72.50%
第四地 区分館	利用者数	1,333	－	-	-	-	-
	利用率	3.40%	－	-	-	-	-
第五地 区分館	利用者数	768	7,839	7,772	2,419	2,339	4,136
	利用率	3.90%	12.90%	14.20%	7.60%	6.70%	15.20%
計	利用者数	17,234	36,071	33,839	16,362	16,362	21,005
	利用率	8.80%	36.10%	34.60%	26.10%	27.80%	36.47%

7 環境整備及び危機管理

- ・ NEMS(長野市環境マネジメントシステム)により、環境の保全及び環境負荷の低減を図り、環境に配慮した事業の実施を推進する
- ・ 施設等の整備
 - ・ 第5地区分館の整備
- ・ 本館・後町ホール・第五地区分館の清掃業務委託
- ・ 防災訓練 年2回

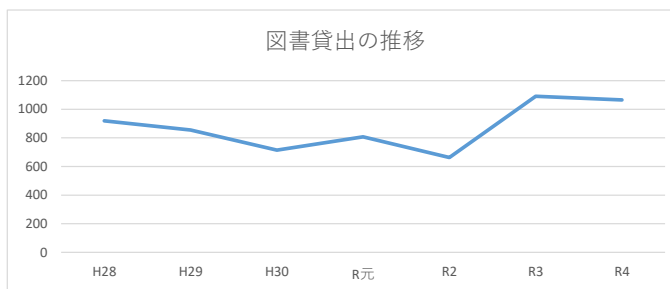


8 図書貸出事業

読書推進事業	新刊紹介、お勧めの本の紹介
子ども読書デー関連事業	長野市子ども読書デー特設コーナー
クリスマス関連読書推進事業	クリスマス関連読書特設コーナー

(1) 図書貸出事業

H28	920
H29	855
H30	714
R元	807
R2	663
R3	1091
R4	1065



(2) リクエスト本の受付

9 地域公民館の支援

- (1) 長野市地域公民館建設費補助金の受付
- (2) 中部公民館備品の貸出事業

10 中部公民館運営審議委員会

- ・年1回開催

後町ホール(中部公民館分室)、第五地区分館



後町ホール



第五地区分館



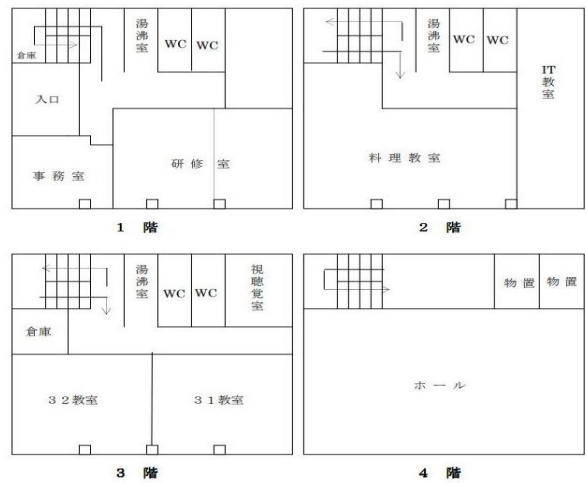
第五地区分館の南には
大きなマンション建設
中



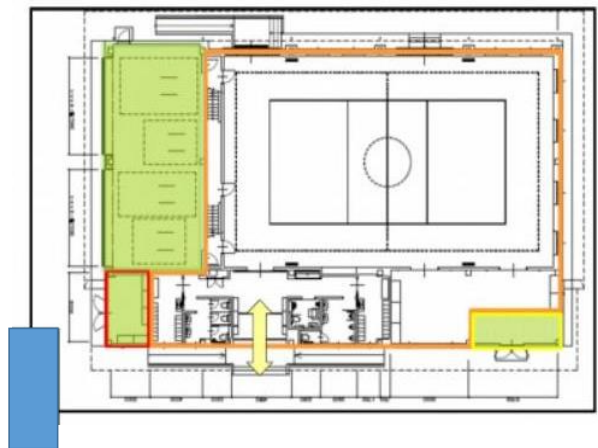
各館 平面図

中部公民館 本館 平面図

中部公民館本館
長野市大字鶴賀緑町1596-13

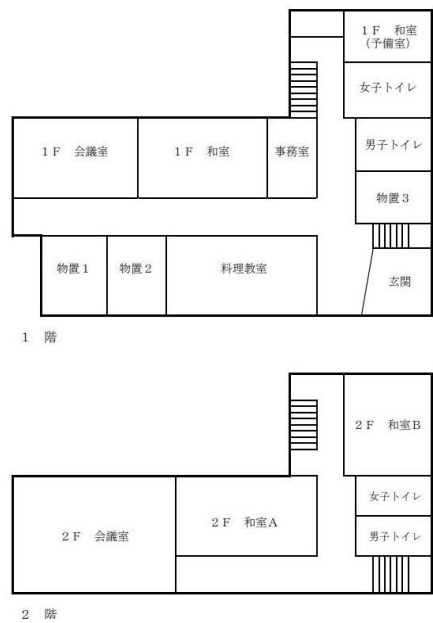


後町ホール
長野市大字南長野西後町614-1



中部公民館 第五地区分館 見取図

第5地区分館
長野市大字南長野北石堂町1180-12



令和5年度 中部公民館運営基本計画

1 はじめに

かつて「55歳で定年、定年後は自分の趣味で楽しむこと」や「近所のご隠居さん」など、当たり前のように社会に位置付いていました。しかし、少子高齢社会になり、人口の減少、特に就労年齢人口の減少が問題と なってきています。それに伴い、人材不足・後継者不足、定年の延長など、「一生現役？」と感ぜられるほど、働き続けることが、当たり前になってきています。そして、「ブラック企業」という言葉が聞きなれてしまうほど、長時間労働の長期化が当たり前になってきています。そのような状況でも、世の中の進み方の速さやグローバル化は進み、毎日新しい言葉は生まれ、大衆化していきます。「学ぶこと」を行うゆとりが少なくなる一方で、「学ぶこと」の内容は多くなってきています。

本公民館は、様々な講座を用意し、学ぶための場所、時間づくりや、学ぶ意欲を増す講座内容を把握しながら事業を進めていくことを目指します。さらに、管内各学校・3地区住民自治協議会との連絡を取りながら、地域の学習の拠点として、社会教育の一層の充実に努めます。

2 館運営のテーマ

「出会い・ふれあい・学びあい」

3 活動の重点目標

- (1) 利用者のニーズに応じた学級・講座の開設
- (2) 家庭・地域の教育力の向上を目指した学級・講座の開設（地域＝長野市と考える）
- (3) 自主的に活動するグループやサークルの活動を支援し、教育や文化活動の拠点としての役割の充実に図る
- (4) 公民館報やホームページ等による公民館活動等の広報
- (5) 誰もが利用しやすい公民館となるよう環境の整備を図る

令和5年度 中部公民館事業計画

- 1 成人学校の開設
- 2 「もみじ大学」の開設
- 3 企画講座の開設
- 4 グループ・サークル活動の支援
- 5 前半を振り返って
- 6 作品展
- 7 館報「中部」発行事業
- 8 「第三・第四・第五・芹田・古牧・三輪・浅川・若槻・小田切地区 二十歳の
門出を祝う成人式」の開催
- 9 図書の貸出事業
- 10 地域公民館の支援
- 11 環境整備及び危機管理
- 12 中部公民館運営審議会
- 13 その他
- 14 参考資料

1 成人学校の開設

番号	講座名	講師名	曜日/時間	受講者年齢					新規・継続
				～40代	50代	60代	70代	80～代	
1	書道入門	新井 公子	月/午前	0	0	3	4	2	0・9
2	楽しい中国語	耿 麗波	水/午前	2	1	1	4	2	2・8
3	書道	瀧沢 清	木/午前	0	0	2	4	4	1・9
4	和裁	石塚恵美子	木/午前	1	3	5	4	0	1・12
5	和裁	石塚恵美子	金/午前	1	1	5	3	0	3・7
6	書道	小出 一美	金/夜	3	3	3	4	0	1・12
計				7	8	19	23	8	8・57

全6講座

年間36回

3学期制

受講料8,000円/1学期

2 もみじ大学の開設

生涯学習の一環として、より豊かな生活の創造を支援する

テーマ ～生き生きと楽しく学び、心豊かに～

※全10回 水曜日開催（各回申込み必要）

※各回ごと募集人数、開催時間は異なる。

事業名	内容	講師名	年代別参加者				延参加者数		
			～50代	60代	70代	80～代	男	女	計
もみじ大学	開講式								
もみじ大学1	文学講座 「池波正太郎と家康」	堀井正子	2	15	25	8	17	33	50
もみじ大学2	春のコンサート 箏とフルートの演奏	清水範子 渡辺幸絵	0	3	14	6	2	21	23
もみじ大学3	歴史講座 善光寺信仰Part2	宮下健司	0	9	21	4	10	24	34
もみじ大学4	アロマの香りでリフレッシュ	西川知香子	4	3	8	2	1	16	17
もみじ大学5	音楽講座 歌と楽器でリフレッシュ	河原富美子 佐藤いくみ	0	2	9	6	5	12	17
もみじ大学6	フレイル予防講座 健康寿命をのばす食事	堀内真由美	10/18 開催						
もみじ大学7	健康講座 気軽に健康体操	脇坂れい子	11/1 開催						
もみじ大学8	地域の学び 長野盆地とどうつきあうか ～大地の動きから学ぶ～	田辺智隆	11/15 開催						
もみじ大学9	歴史講座 神話に見る戸隠信仰	宮澤和穂	11/22 開催						
もみじ大学10	心豊かに生きる 戦火を生きのびた青い目の 人形(友情人形)から	小林洋子	12/6 開催						

3 企画講座の開設

事業名	内容	年齢				延参加者数		
		～50代	60代	70代	80～代	男	女	計
夏のコンサート	箏とフルートの演奏	1	8	4	6	4	15	19
夏休み親子講座	松代焼のごはん茶碗又は湯飲みを親子で制作	18	0	0	0	6	12	18
松代焼体験講座	松代焼のごはん茶碗又は湯飲みを制作	4	2	2	0	2	6	8
さわやか歌の散歩道	受講者全員で合唱を楽しむ	2	3	11	14	3	27	30
初心者向けスマホ講座	インターネット、アプリ、LINE、キャッシュレス決済のやり方などを学ぶ	0	3	17	5	4	21	25
水餃子づくり講座	皮から本格的な水餃子を作る	4	0	6	0	0	10	10

読み聞かせ	信濃の昔ばなし	10/27 開催		
干支人形 作り講座	干支の辰の人形を制作	11/10・17 開催		
フラワーア レンジメン ト講座	お正月用のフラワーアレンジメント制作	12/25 開催		
クラフ トバン ド講座	クラフトバンドで小物入れを作る	1/24 開催		
アイシン グクッ キー講座	ひなまつり アイシングクッキーを作る	2/21 開催		

4 グループ・サークル活動の支援

令和5年10月1日現在の登録団体数 140団体

内訳

教育	2
人文、社会科学	2
自然科学	1
芸術・文化	36
体育・スポーツ・保健	87
家庭生活・趣味	5
市民生活・交流	7
合計	140

5 前半を振り返って

(1) 利用者のニーズに応じた学級・講座の開設

→令和5年の成人学校の実施計画・実施状況の受講者をみると、圧倒的に継続が多い。そのことから、中部公民館の成人学校の講座は、受講者の「あの先生の下で、勉強したい。」というニーズに合っていると考えられる。

→講師の先生の高齢化 講師の先生方には、これからも続けて欲しいが、高齢化に世代交代も考えていかないといけない。

(2) 家庭・地域の教育力の向上を目指した学級・講座の開設

→受講者の年齢を見ると、もみじ大学も企画講座も、中心は70歳代ということが分かる。
定年の延長など、何歳になっても働き手の中心を担っていかないといけない時代になってきている。本当に生活に余裕があり、「学びたい」気持ちを持ちながら、学ぶことができるのは70代ということになると思う。家庭を中心としながら、学んだことを使い生活を豊かにしていると思われる。

(3) 自主的に活動するグループやサークルの活動を支援し、教育や文化活動の拠点としての役割の充実を図る

→団体登録をしている団体数は、140団体である。ひと団体5名以上で登録になる。本館・第5分館は、基本的に窓口申込みになる。後町ホールについては、施設予約システムから申込み、利用希望の重なる時間帯は抽選により利用団体が決まる。

→利用者と話していると「中部公民館だから、みんなで集まれる」「ぐるりん号を使って公民館に来ることができる」「お昼を、サークルの人と一緒に、外に食べに行くことができる」という立地や交通の利便性について多く聞くことができた。理由は様々であるが、人が集まる場所になっていることは分かる。

(4) 公民館報やホームページ等による公民館活動等の広報

→長野市ホームページより、7月にどのくらいアクセスされたかの一覧より、公民館をピックアップしました。中部公民館は154回、後町ホール97回のアクセスがあり、公民館の中では、よくアクセスされている。

→玄関の書架は、分かりやすい掲示を意識している。研修やサークル活動のあと、来館者のチラシを手取る姿が多々見られる。

(5) 誰もが利用しやすい公民館となるよう環境の整備を図る

- ・建物が古い。亀裂、壁・床の剥離の補修。
- ・研修室の壁の修繕、ITルームの床板の修繕
- ・3階男子トイレの窓、3階踊り場の窓修繕
- ・階段途中に丸椅子の設置
- ・電話、窓口での丁寧な対応
- ・後町ホール・第5分館の見回り
- ・第5分館の草刈り、枝払い
- ・庭もなく緑が少ないため、プランター・鉢植えの植物、切り花を活用。
- ・数字には表れないが、利用者の皆さんと話題に上ることがある。

6 作品展

成人学校、サークル等の一年間の学習成果の発表。本年度は、3/1(金)午後、3/2(土)を予定

7 館報「中部」発行事業

公民館活動等の記事を掲載した公民館報を年2回発行する

第三・第四・第五地区全戸に配布

8 「第三・第四・第五・芹田・古牧・三輪・浅川・若槻・小田切地区 二十歳の門出を祝う成人式」の開催

(1)開催期日:令和6年1月7日(日)

(2)開催場所:長野市芸術館

(3)主催:成人式実行委員会(公民館・交流センターと住民自治協議会で組織するもの)

9 図書の貸出事業

(1)南部図書館分室として図書の貸出

(2)リクエスト本の受付

(3)館内や館報で新刊図書の紹介を行い、利用拡大を図る

10 地域公民館の支援

(1)長野市地域公民館建設費補助金の受付

(2)中部公民館備品の貸出事業

11 環境整備及び危機管理

・NEMS(長野市環境マネージメントシステム)により、環境の保全及び環境負荷の低減を図り、環境に配慮した事務事業の実施を推進する。

・施設等の整備

・管内備品の整備

・防災訓練 年2回

12 中部公民館運営審議会

年1回開催

13 その他

コロナウイルスへの対応:マスクの着用、手指消毒は呼び掛けるが、任意で。

14 参考資料

令和5年度 中部公民館予算

(単位:千円)

項目	金額	内訳
報酬	5,115	審議委員報酬・パートタイム会計年度職員報酬
職員手当等	759	パートタイム会計年度職員期末手当
共済費	1,025	パートタイム会計年度職員社会保険料・雇用保険
報償費	292	講座講師謝礼金・カギの受け渡し謝金
旅費	296	パートタイム会計年度職員通勤手当
需用費	2,722	消耗品費・燃料費・印刷製本費・光熱水費 等
役務費	146	電話料・ピアノ調律料
委託料	726	清掃委託料・施設等保守点検委託料
使用料及び賃借料	383	下水道使用料・複写機使用料・テレビ受信料・モップレンタル料
合計	11,464	